

2025年11月21日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

山口県との「産業分野の脱炭素化に係る連携協定」の締結について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）は、持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みとして、山口県（知事 村岡 嗣政）の産業分野の脱炭素化を積極的に推進していくため、山口県と「産業分野の脱炭素化に係る連携に関する協定」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 連携協定の目的

山口県の産業分野の脱炭素化に向け、県内企業との取組支援等を推進するため、山口県と当社グループが連携協定を締結し、互いに連携・協力しながら取り組みを積極的に進めてまいります。

2. 連携する基本的事項および内容

- (1) コンビナートエリアのGX実現に関すること
 - ・GX戦略地域での新事業創出および資金供給等について
 - ・中小受託事業者や協力会社等の脱炭素化について
- (2) 環境・エネルギー関連産業の振興に関すること
 - ・環境系テックスタートアップの育成について
 - ・新たなエネルギーの利活用に向けた検討・協業
- (3) 中小企業等に対する脱炭素経営の普及啓発・実践に関すること
 - ・中小企業等の啓発や具体的な実践支援について
 - ・J-クレジット等脱炭素関連制度の普及啓発について
 - ・省・創・蓄エネ関連設備等の導入について
 - ・資源循環等における、製品等のライフサイクル全体での脱・低炭素化について
- (4) その他本県の産業分野の脱炭素化に関すること
 - ・国・県の各種支援制度の普及啓発について
 - ・県民の意識醸成について

3. 締結式

以下のとおり締結式を行いました。

日時	2025年11月21日(金) 11時から
場所	山口県庁4階 正庁会議室





【締結式の様子】



【左から 山口フィナンシャルグループ 棕梨社長、村岡県知事】

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきE S G課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」「③地域コミュニティとの連携強化」「⑤省資源・省/創エネルギーへの対応」「⑥大気汚染・気候変動への対応」「⑦環境に配慮した商品・サービス開発」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 営業戦略部

担当：喜田 TEL：070-1297-3638

担当：和泉 TEL：080-4756-8658